

令和7年8月29日

【件名】

【注意喚起】ボレ国際空港における邦人被害窃盗事件の発生

【ポイント】

- ・ボレ国際空港の保安検査場における邦人被害の盗難事件が発生。
- ・空港利用時の防犯対策を徹底してください。
- ・犯罪被害に遭ったときは、すぐに日本大使館へ連絡願います。

【本文】

1 ボレ国際空港の保安検査場において、以下のとおり、邦人被害の窃盗事件が発生しました。

(1) 発生日時

8月28日(木) 午後7時30分頃から午後8時30分ころまでの間

(2) 場所

ボレ国際空港 保安検査場

(3) 事案の概要

被害者が、乗り継ぎに際しX線検査機器による手荷物検査を受けるため、トレーに貴重品の入った鞆を入れたところ、保安検査員から「荷物は流すから早く通過しろ」と促され、同一レーンのゲート式金属探知機を通過。その後、受け取った鞆の中から、携帯電話機やクレジットカード等の貴重品が紛失していることが判明。保安検査員に対し防犯カメラの確認を依頼し確認を行うも、被害状況の詳細は不明である旨報告を受けたもの。

2 犯罪被害に遭わないために

(1) 保安検査場では、トレーに預けた貴重品から一時的に離れざるを得ず、身体検査を受ける間は貴重品から注意が逸れがちとなります。自身でトレーに入れた貴重品の個数を記憶しておくことが大切です。

(2) 保安検査場において、機内持ち込みのカバン等が、持ち主の気付かないうちに保安検査員に開けられ、貴重品が窃取される事案は、他国の空港でも発生しています。ファスナーに南京錠やダイヤル錠を掛けるなど、防犯対策を徹底してください。

(3) 手荷物検査を受けた後、貴重品の所在を確認し、見当たらない物があれば、速やかに保安検査員や空港警察に申告するようにしてください。

(4) 複数名で行動している場合、1名が身体検査を受けている間は、他の者が預けた荷物に注意を払うなど、被害防止に努めてください。

3 万が一、犯罪の被害に遭われた場合には、すぐに下記連絡先までご連絡願います。